No. 31	第1学年 理	科学習プリ	シト 【単元	3]	月	<u> </u>	
2章 音の性質 <2. 音の大きさや高さ> めあて							
(実験4) 数割2167~							
1. 弦をはじく強さを変えて調べる。							
弦の長さ と 張る鉾さ を一定にして、音の大きさや高さを調べる。							
2. 弦の長さ を変えて調べる。							
弦をはじく強さ と 弦を張る強さ を一定にして、音の大きさや高さを問べる。							
3. 弦を張る強さ を変えて調べる							
弦をはじく強さ と 弦の長さ を一定にして、音の大きさや高さを調べる。							
4. 結果をまとめ、考察を行う。							
<結 果>	弦をはじく強さ		弦の長さ		弦を張る強さ		
	強い	弱 (1	長い	短い	強い	弱 い	
音の大きさ	大きい	小さい	_	_	_	_	
音の高さ	_	_	低小	高小	高)	低小	
 <考 察 気づいたこと>							
*PONT(1)							
1. 音は 波 で表される。							
2. 音の3要素							
① 大きさ (振 幅 、波の高さ) → 振幅 が大きいと、大きい 音							

→ - 振数 がたきいと、高い音

→ 音の波形 の違い

② 高 さ (振嫩 、波の幅)

③ 音色 (部質)

1. 1利間に音源が短する回数を 短数(または 周皮数)という。Hz(ヘルツ)で表す。	
※ 1秒間に1回腰i → 1Hz	
2. ヒトロ間こえる音 (可聴音) は約20~20,000Hz	
※ モスキート音は約17,000Hz以上	
※ 20,000Hz以上は 超音波	
「チャレンジ」 Q 音を皮形で表してみよう	
① だんだんりさくなる	
② だんだん高音 ごなる	
③ だんだん低音になる	
④ だんだん大きくなる	
●ふりかえり 今日の授業でわかったこと・感想	
1年()組()番 名前()

*POINT2

No. 31 第1学年 理科 学習プリント 【単元3】 <u>月 日(</u>)	*PONT@
2章 音の性質 <2. 音の大きさや高さ> めあて	
<実験4> 教書P167~	
1. 弦をはじく強さ を変えて調べる。	
弦の長さ と 張る強さ を一定にして、音の大きさや高さを調べる。	
2. 弦の長さ を変えて調べる。	[チャレンジ] Q 音を対形で表してみよう
弦をはじく強さ と 弦を張る強さ を一定して、音の大きさや高さを調べる。	① だんだんりさくなる
3. 弦を張る強さを変えて調べる	
弦をはじく強さ と 弦の長さ を一定こして、音の大きさや高さを調べる。	
4. 結果をまとめ、 考察を行う。	
<結果>	② だんだん高音になる
弦をはく強さ 弦の長さ 弦を張る強さ	
強い 弱い 長い 短い 強い 弱い	
音の大きさ	
音の高さ	③ <i>だんだん</i> 医音じょる
く考 察 気づいたこと>	
	④ だんだん大きくなる
*POINT()	
	●Sりかえり 今日の授業でわかったこと・感想
	1年()組()番 名前()
L	